



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



2024年1月18日

各位

会社名 株式会社アルデプロ
代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一
(コード番号 8925 東証スタンダード)
問合せ先 取締役常務執行役員 荻坂昌次郎
企画本部長
(TEL 03-5367-2001)

(開示事項の経過) 株主還元方針（配当方針）の見直し予定に関するお知らせ

当社は、2023年9月29日付「株主還元方針（配当方針）の変更に関するお知らせ」にてお知らせした株主還元方針（1株当たり年間配当金：20円）について、以下のとおり見直しを行う必要性が高いと判断いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 見直しを必要とする背景

現時点の当社を取り巻く環境及び足元の状況は以下のとおりです。

1) 当社は、2023年11月30日付で東京証券取引所から、適時開示の規定に違反し、内部管理体制等について改善の必要性が高いと認められるとして、特設注意市場銘柄に指定されております。また、監査法人による2023年12月15日作成の2024年7月期第1四半期の四半期レビュー報告書において、結論の不表明と記載されております。当社は、1年後の指定解除審査に向けて、内部管理体制を改善して特設注意市場銘柄からの指定解除を目指しております。しかしながら、特設注意市場銘柄の制度上、1年後の指定審査以前においても、東京証券取引所が当社の内部管理体制等について改善の見込みがなくなったと認めた場合には、当社株式は上場廃止となる可能性が内在しております。

2) 当社は、特設注意市場銘柄の指定を受けて、資金回収を最優先として、在庫の早期売却に努めておりますが、既に2024年7月期第1四半期において19億80百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失を計上しております。2023年9月29日に公表した2024年7月期通期連結業績予想について、修正すべき事項が判明した時点で速やかに開示いたします。

2. 今後の見通し

以上の足元の状況を勘案して、2024年7月期末の配当については、見直しが必要であると考えております。修正の必要が生じた際には速やかにお知らせいたします。

以上